

News Release

JA共済連におけるESG投資の実施について ～「東京グリーンボンド」への投資～

JA共済連（全国共済農業協同組合連合会、代表理事理事長 柳井二三夫）は、「事業活動の積極的な取組みを通じて、豊かで安心して暮らすことのできる地域社会づくりに貢献する」ことをJA共済事業の使命の一つに掲げております。

資金運用においても、取り巻く環境変化を踏まえ、安定的な収益の確保を基本とするなかで、国内外問わずSDGs達成に資するESG投資の拡大に取り組んでいることから、今回、その一環として、東京都が発行する債券「東京グリーンボンド」への投資を決定しましたのでお知らせします。

<本債券の概要>

債券名	東京グリーンボンド（第5回）
発行体	東京都
発行額	150億円
償還期間	30年

JA共済連は、今後も地域社会を構成する一員として、JA共済の事業活動を通じSDGsが目指す社会の実現に貢献してまいります。

以上

【参考】

＜本債券の特徴＞

東京都は、新しい東京を創っていくための具体的な政策展開を示す計画である「2020年に向けた実行プラン」にグリーンボンドの発行を位置付け、2017年10月に全国の自治体で初めてとなる「東京グリーンボンド」を発行しました。2021年3月に策定した、『未来の東京』戦略においては、2050年までに世界のCO2排出実質ゼロに貢献する「ゼロエミッション東京」の実現に向けた取組のひとつとして引き続き「東京グリーンボンド」が位置付けられており、国際社会共通の課題である環境問題の解決に積極的に取り組むとともに、人々の持続可能な生活を実現する「サステナブル・リカバリー」を推進するため、「東京グリーンボンド」の発行を通じて、国内グリーンボンド市場の更なる活性化と金融分野からのSDGs実現を後押ししていく予定です。

本債券を通じて東京都は「スマートエネルギー都市づくり」や「持続可能な資源利用・廃棄物管理」、「自然環境の保全」、「生活環境の向上」「気候変動への適応」などの環境事業に取り組む予定です。

＜J A 共済連が今年度を実施した主なESG投資＞

実施時期	債券名	発行体	発行額	償還期間
4月	神戸市SDGs債	神戸市	250億円	30年
6月	ニュートリション・ボンド (栄養改善支援債)	アンデス開発公社	200億円	7年
7月	ウーマンボンド (女性活躍支援債)	チリ国立銀行	100億円	10年
9月	神戸市SDGs債	神戸市	100億円	30年